

科目名	平面造形演習Ⅱ		教員名	栗本 佳典	
Subject	Two Dimensional Art WorkⅡ				
開講年次	1	開講時期	後期	単位	4
必修／選択	必修	授業形態	演習	時間	60
実践的教育	×				
主な学習効果	1) 美容技術とデザイン力、すなわち美容における実践力		2) 表現力、すなわち芸術における実践力		
	—		◎		
科目の概要	学士（芸術学）取得のために必要となる、「コンセプトを考えて作品を作り上げる」ことを意識しながら授業を進めます。 油絵具やアクリル絵具を用い、時間をかけて平面作品の制作を行います。				
授業の目標	油絵具やアクリル絵具の特性を良く知り、その技術を使うことができる。 特に色や明暗の出し方を修練し、絵画表現の世界を深く豊かなものにするとともに、妥協することなく完成度の高い作品を作り上げる精神力を養うことができる。				
時間外学習 （予習・復習）	さまざまな作家の画集を鑑賞し、すぐれた絵画作品における作家独自の技術や表現方法を知ってください。 また、月に2回は展覧会を見に行き、毎回4時間程度かけて絵画作品を数多く鑑賞し、その表現内容や表現方法について研究して下さい。				
教科書・教材	教科書	なし			
	教材	なし			
	使用設備・備品	なし			
	参考文献	なし			
評価方法	材料や技法の理解度20％ 課題に取り組む姿勢50％ 課題作品の完成度30％				
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。				
学生へのフィードバックの方法	個別に実地指導を行います。				
履修上の注意	なし				
本科目履修と関連する資格	資格名	なし			

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第1回	アクリル画①	アクリル絵の具の特性を知り、形や構図、明暗や色彩の調和などに注意しながら表現することができる。	F10キャンバス
第2回	アクリル画①	アクリル絵の具の特性を知り、形や構図、明暗や色彩の調和などに注意しながら表現することができる。	
第3回	アクリル画①	アクリル絵の具の特性を知り、形や構図、明暗や色彩の調和などに注意しながら表現することができる。	
第4回	アクリル画②	形や構図、明暗や色彩の調和など画面全体を注意しながら表現することができる。	
第5回	アクリル画②	形や構図、明暗や色彩の調和など画面全体を注意しながら表現することができる。	
第6回	アクリル画②	形や構図、明暗や色彩の調和など画面全体を注意しながら表現することができる。	
第7回	人物画の油彩模写①	優れた絵画作品の色や明暗、質感などについて、油彩で再現することができる。	F10キャンバス
第8回	人物画の油彩模写①	優れた絵画作品の色や明暗、質感などについて、油彩で再現することができる。	
第9回	人物画の油彩模写①	優れた絵画作品の色や明暗、質感などについて、油彩で再現することができる。	
第10回	人物画の油彩模写②	色や明暗、質感などについて油彩を用いて正確に再現し表現することができる。	
第11回	人物画の油彩模写②	色や明暗、質感などについて油彩を用いて正確に再現し表現することができる。	
第12回	人物画の油彩模写②	色や明暗、質感などについて油彩を用いて正確に再現し表現することができる。	
第13回	自由課題①	描画材料やテーマを自分で決め、計画的に描く方法を身につけることができる。	F20キャンバス
第14回	自由課題①	描画材料やテーマを自分で決め、計画的に描く方法を身につけることができる。	
第15回	自由課題①	描画材料やテーマを自分で決め、計画的に描く方法を身につけることができる。	

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第16回	自由課題①	描画材料やテーマを自分で決め、計画的に描く方法を身につけることができる。	
第17回	自由課題②	画面全体を意識しながら計画的に描くことができる。	
第18回	自由課題②	画面全体を意識しながら計画的に描くことができる。	
第19回	自由課題②	画面全体を意識しながら計画的に描くことができる。	
第20回	自由課題②	画面全体を意識しながら計画的に描くことができる。	
第21回	自由課題③	仕上がりがある程度予想しながら進めることができる。	
第22回	自由課題③	仕上がりがある程度予想しながら進めることができる。	
第23回	自由課題③	仕上がりがある程度予想しながら進めることができる。	
第24回	自由課題③	仕上がりがある程度予想しながら進めることができる。	
第25回	自由課題④	妥協せず完成度の高い作品を制作することができる。	
第26回	自由課題④	妥協せず完成度の高い作品を制作することができる。	
第27回	自由課題④	妥協せず完成度の高い作品を制作することができる。	
第28回	自由課題④	妥協せず完成度の高い作品を制作することができる。	
第29回	講評会	自分の作品および他の作品について意見を述べる力を高めることができる。	
第30回	講評会	自分の作品および他の作品について意見を述べる力を高めることができる。	